

【能登支援金 寄付のご報告】

令和6年1月に発生した能登半島地震により、多くの方々が被災されました。私たちの住む富山でも一部地域が被災し、騒然とした街の空気感を昨日のここのように思い出します。

その後、同じ年の9月には、能登半島を再び襲った豪雨災害が発生し、さらなる被害が生じました。復興には気の遠くなるような長い時間が必要だと感じました。そんな困難な状況から少しずつ希望を見出していくためには、寄り添いながら支え合うことしかありません。

そんな中、私たち（株式会社EVERT）も何か力になれないかと考え、ほとり座の館内に募金箱を設置し、皆さまからのお気持ちとして能登支援金を約1年半ほど募ってまいりました。長く期間を設けた理由としましては、「初期段階での支援金や寄付金は集まりやすいが、2年目以降は集まりにくい」という、過去の震災時に起きた出来事を参考にし、長期的な視野で設置しておりました。

そして、震災翌日から今日に至るまで、支援物資の呼びかけや炊き出しなど、毎月1日に現地に足を運び、被災された方々との触れ合いを大切にしながら、継続的な支援活動を行っておられる「一般社団法人 LOVE FOR NIPPON（ラブフォーニッポン）」さまへ、当館でお預かりした**支援金 100,528円**を、寄付させていただきました。（令和7年7月4日）

▼LOVE FOR NIPPONについて

<https://lovefornippon.com/about>

同団体は、東日本大震災以降、全国の被災地の方々と直接つながりながら、物資提供や炊き出し、精神的ケアまで、さまざまな形で支援を続けておられます。「悲しみから喜びへ」という想いのもと、チャリティイベントやキャンドルナイトなど、日常の中の楽しみにも寄り添う活動が特徴です。

この場をお借りして、ご協力いただきました皆様には、心より御礼申し上げます。

なお、今後も引き続き、当館併設のカフェスペース「HOTORI」営業時に、能登支援金の募金箱を設置してまいります。

ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ほとり座